

取扱説明書

■この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。



このたびは、ユニペックスワイヤレスマイク充電電池パックをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本機はワイヤレスマイクロホンWM-8030・8130・8230用の充電電池パックです。マイクに装着したままの状態です。専用充電器WP-8002を使用して約5時間で充電できます。

使用上のご注意

●不要になったニカド電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないでニカド電池のリサイクルに協力ください。



Ni-Cd

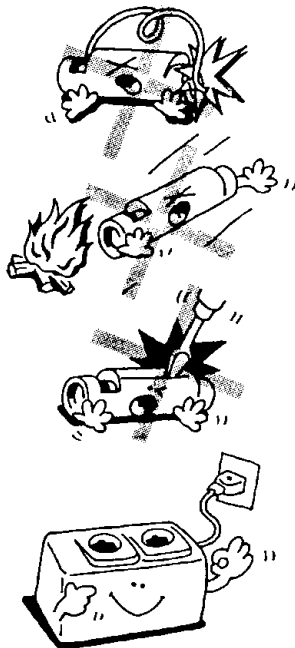
●端子をショートさせないでください。(ショートさせると内部のニカド電池が破損します。)

●火気の付近や火中の投入をしないでください。

●危険ですので、分解や改造は絶対にしないでください。

●使用後はただちに充電してください。

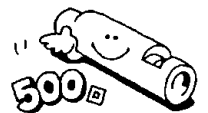
●専用の充電器WP-8002を使用してください。(他の充電器を用いると内部電池が破裂する危険があります。)



●電池は自己放電によって容量が低下しますので、必ず充電してから使用してください。

●本機は防滴、防水構造になっていませんので、水を注いだり、濡らしたりしないでください。

●本機は消耗品ですので、正しい充電を行っても使用時間が著しく減少したときは寿命です。新しい充電パックと交換してください。(サイクル寿命は約500回です。)



●使用周囲温度は

充電時：+10℃～+40℃

使用時： 0℃～+40℃

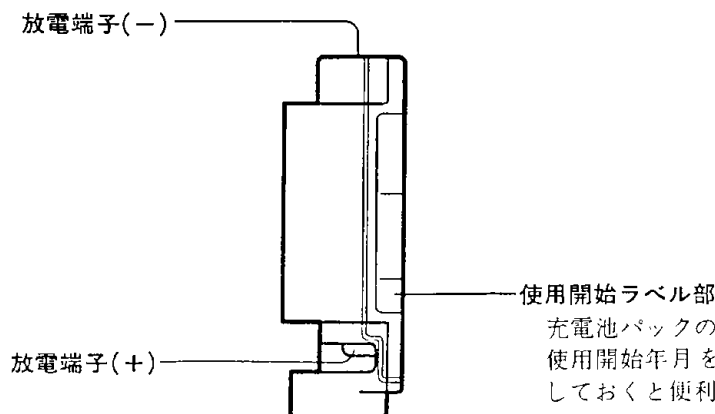
保存時：-20℃～+45℃

これ以下の低い温度や、これ以上の高温では性能劣化の原因となります。

●長期保存(1年以上)の際は、最低6ヶ月に1回は充電を行ってください。(容量低下を防ぐため)

●寿命低下の原因となりますので、マイクの電源スイッチは、使用後切り忘れないようにしてください。

各部の名前



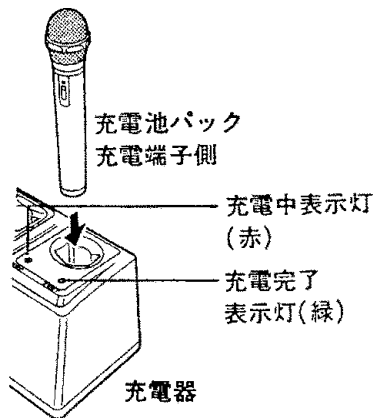
充電電池パックの寿命の目安として、使用開始年月をボールペンで記入しておくと便利です。

装着のしかた

必ずマイクの電源スイッチを切ってから行ってください。
詳しい手順は、マイクの取扱説明書をご参照ください。

充電のしかた

- 初めて使用する場合や、長い間(1ヵ月以上)使用していなかった場合は、必ず充電を行ってから行ってください。
 - 電源表示灯が点灯していても、電池が放電しきる直前に、電波の到達距離が短くなる場合があります。そのような場合は、早めに充電を行ってください。
- ①充電器の電源スイッチを入れ、充電電池パックを装着したマイクを充電器に差し込んでください。
(充電中表示灯(赤)点灯)
 - ②約5時間で充電が完了し、充電完了表示灯(緑)が点灯します。



- 交換について
内部に使用している電池の、充放電回数は、約500回です。これ以上の回数を過ぎた場合や電池が古くなると、充放電効率が大幅に低下し、交換が必要になります。

定 格

定 格 電 圧：DC1.2V
定 格 容 量：600mAh/0.2CmA
電 池：ニッケル・カドミウム蓄電池
使用温度範囲：充電：+10℃～+40℃
放電： 0℃～+40℃

- ご注意
- 充電電池パックが組み込まれていないワイヤレスマイクを充電器に差し込んだ場合でも、充電中表示灯(赤)は点灯しますので、必ず充電電池パックが組み込まれていることを確認して、充電してください。
 - ワイヤレスマイクを充電器に差し込んでも充電中表示灯が点灯しない場合は、ワイヤレスマイクが確実に挿入されているか調べてください。
 - ワイヤレスマイクが充電器に差し込まれていないのに、充電中表示灯が点灯する場合、充電器の差込口に異物が入っていないか調べてください。
 - 充電途中でワイヤレスマイクを差し込み直すと、最初から充電を開始することになり、過充電になります。充電電池パックの寿命を縮める原因となりますので、充電完了表示灯が点灯するまで抜き差しはしないでください。
 - ワイヤレスマイクの電源スイッチは必ず切ってから充電してください。「ON」の状態ですと、正常に充電されませんのでご注意ください。
 - 充電はできる限り、ワイヤレスマイクの電源表示灯が点滅してから行ってください。点滅前の充電を繰り返すと、ワイヤレスマイクの使用時間が短くなる場合があります。(充電電池パックのメモリー効果)メモリー効果が発生したら、ワイヤレスマイクの電源表示灯が点滅するまで使用してから充電してください。

寸 法：20(幅)×61.5(長さ)mm
質 量(重量)：25g
仕 上 げ：黒色合成樹脂
(マンセルN1近似色)